



7月になりました。いかあ屋は、7月21日に3年目に入ります。4月からはコロナウィルスの影響で、なかなか利用しづらい日が続いておりましたが、それでも、皆さまに利用していただき、本の貸出数は昨年とほぼ変わらない状況でした。

〜〜 図書館のご案内 1 〜〜

いかあ屋の配架（本の並び方）にも慣れてくると、読みたい本がある棚へほぼ直行されると思います。皆さんが、あまり見ていないかなと思う棚の紹介をしていきます。今回は、テーマ棚です。

6 日本の島々	5 日本の島々	4 情報	3 暮らし	2 しごと	1 まち
島のガイドブック・離島情報 離島情報	離島コレクション 離島コレクション	離島コレクション 旅・ガイドブック・図書館	マナー・伝統・ハーブ・薬草・食養生 釣り・魚料理・貝・海藻・野鳥・野草	漁業・畜産・農業・養蜂 地域医療・観光・起業	西ノ島・隠岐・シオバーク まちづくり・地域活性



入ってすぐの低い棚です。①～④の棚には、皆さんの暮らしにお役に立てていただきたいと思う本をテーマごとに並べています。⑤、⑥の棚は、全国の離島に関する情報を並べています。配架は上のようになっていますので、①の棚から順に眺めてみてください。

☆職員のおすすめの本☆

書名：恐竜まみれ
発掘現場は今日も命がけ
著者：小林快次
出版社：新潮社



アラスカでは巨大なクマに追われ、ゴビ砂漠では濁流に飲まれかける。この本は、1年の3分の1を海外で過ごし、2019年には北海道でカムイサウルス（通称・むかわ竜）を発掘指揮した恐竜学者のスリリングな発掘記です。

化石を発掘する場所や、見つけるまでの時間。場合によっては掘り出し終わるまでに何年もかかること。恐竜の魅力。人を引き付け、結びつける力。見た目のおもしろさ。何千万年もの昔、恐竜が生きていた時代を想像させる魅力たっぷりの本です。

【お問い合わせ先】

西ノ島町コミュニティ図書館 〒684-0211 島根県隠岐郡西ノ島町浦郷 67-8
TEL：08514-2-2422 FAX：08514-2-2423 MAIL：ikaya@nishinoshimalib.jp



西ノ島小学校 西ノ島中学校だより

【西ノ島小学校より】

児童が楽しめる教育活動を

新型コロナウイルス感染拡大防止によって、4・5月の様々な対外行事が中止となりました。そこで、学校の中でも前向きに楽しめる活動をということで、体育では、6年生でベースボール型ゲーム「ティーボール」をしました。

個人の技術よりも戦術やチームワークがとても大切になるゲームです。児童からは、「スポーツが苦手な僕でもランニングホームランを打つことができ、楽しかった。」「チームワークで良くないところがありました。6年生として、みんなで改善していきたいです。」などの感想があり、楽しめて良い気付きがある学習活動になりました。

さらに、4月には1年生を迎える会ができませんでした。そこで6年生から「1年生を楽しませることがしたい。」という声上がり、6年生がリーダーとなり全学年で縦割り班活動を実施しました。1年生を中心に、みんなが楽しめる活動を6年生が計画しました。内容は「だるまさんがころんだ」「いすとりゲーム」などです。班員みんなが笑顔で楽しむことができました。



地域が学校を支えます。

西ノ島小学校には地域コーディネーターとして3名の方が活躍しています。下間勇さん（黒木小校区）、伊藤豊子さん（美田小校区）、道前恵さん（浦郷小校区）です。コーディネーターの皆さんは、学校の要望を受けて学校支援ボランティアを紹介いただいたり、地域の声を学校に届けていただいたりと学校と地域をつないでくださっています。今年度より、情報共有を密にするために3名のコーディネーターさんと西ノ島町教育委員会スタッフで定例会議を行うことになりました。4月初めの会では、1年生の下校時の見守りにご協力をいただくことが決まりました。実際にバス停に来てくださったり、地域の方に交通安全や児童への温かな声掛けをお願いしてくださいました。今後も、マラソン大会などの学校行事や高学年の家庭科、中学年の社会科、低学年の生活科などに際して、地域の皆様のお力をお借りしたいと考えています。児童の教育活動に際して、地域の皆様のお力をお借りしたいと考えています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



別府バスセンターでの見守り活動
地域の方や保護者さんに迎えられて1年生も嬉しそうです。

【西ノ島中学校より】

前期生徒会を行いました！

5月15日に前期第1回生徒総会を行いました。生徒総会は、各委員会の目標や活動計画案、予算案について全校生徒で話し合うことで、活動の充実につなげ、生徒会活動を盛り上げようというねらいがあります。生徒会長と各委員長がそれぞれの委員会で話し合った活動について発表し、生徒から出た質問や意見に対して堂々と答弁しており、活発な総会になりました。生徒会スローガンは、「STAR～輝き出す 新しく創る星空（きずな）～」です。生徒一人ひとりが星のように輝き、新しい西ノ島中を創り出したいという思いを込めて生徒会事務局が決定しました。総会を通して、全員が協力して活動に取り組み、達成感や満足感を味わい、よりよい学校生活につながるような生徒会活動にしようという意欲が感じられました。

- 文責：能海 -